

工大一 圧倒 21点

青森県高校IH

第76回青森県高校スケート選手権アイスホッケー競技は11日、テクノルアイスパーク八戸で開幕した。13日までの3日間にわたり、

八戸工、八学光星・八戸合同、工大一の3チームによるリーグ戦を行う。初日は八学光星・八戸合同と工大一が対戦し、102本ものシュートを放った工大一が21-0で大勝した。

工大一は第1ピリオド6分21秒、高崎誠大主将の先制点で勢いに乗ると、その後も攻撃の手を緩めず加点。玉館永慎、米田将騎、米田湮琉の3人が3得点以上を記録した。

第2日の12日は、同会場で八戸工・八学光星・八戸合同が行われる。今大会に出場した3チームは、来年1月20〜23日に八戸市と南部町で開催される全国高校選手権に出場する。

(磯野雄太郎)

工大一 218-00 八学光星

5-0 八戸合同

8-0 同

- ▽得点▽高崎2、玉館3、米田将4、米田湮3、中村2、名久井
- 新山晃2、渋谷2、大坊、古館(工)
- ▽補点▽山口4、米田湮2、柳町大坊2、鈴木、松橋2、米田将高崎3、竹島3、吉本、渋谷3、古館、中村(工)

【八学光星・八戸合同】
工大一 第1ピリオド17分35秒、工大一は玉館永慎(右)が決め、7-0とする。テクノルアイスパーク八戸

